

Good Life, Good Smile.

ITOKO
STYLE

住まいる

magazine

Take Free.



半外空間のある暮らし。

GOOD-TIME PLACE



大切な人と、
豊かな時を過ごす場所。

赤塚山公園にお越しの際は、ぜひ屋根付きの半外空間「GOOD-TIME PLACE」の居心地を感じてみて！



あかつかテラスの
出店・イベント情報はこちら



赤塚山公園の新スポット「あかつかテラス」の GOOD-TIME PLACEへ、お気軽にお越し下さい！

What is GOOD-TIME PLACE?

GOOD-TIME PLACEって何？

GOOD-TIME PLACE とは、家の外に「屋根付きのアウトドアキッチン」を設けることで、気軽にみんなが集えるようにした半外空間につけた呼び名です。この空間のポイントは、「土足のまま入っていける空間」であることと、「テーブル・椅子や食器などが常備されている」こと。

こうすることで、キャンプ道具を運んできたりする準備の手間なしに、すぐにお家の外で家族や友人たちとの楽しい時間が始められます。

GOOD-TIME PLACEは
家族やお客さんとの楽しい時間が
過ごせる「半外空間」。



▲豊橋市にある「四季と暮らす家モデルハウス」のGOOD-TIME PLACE

あかつかテラスの魅力をご紹介します！

夜カフェ



美味しい珈琲と一緒に、キャンドルの灯りとともに音楽を聴きながら、本を読みながら、友だちとお話しながら過ごしたり。みなさんの好きな過ごし方でホッと一息ついて過ごせます。

※夜カフェは不定期開催となっています。

夜カフェは不定期開催。
こちらで情報をチェック▶



スタートアップ支援



あかつかテラスでは、サラリーマンの週末活動として、起業・独立に向けた店舗での仕事を気軽に学べる場として「WEEKEND COFFEESTAND」を展開しています。

私たちは、今後もこのようなスタートアップ支援活動を継続していきたいと考えています。

特集

半外空間のある暮らし。

Enjoy GOOD-TIME PLACE!

家の外に屋根のついたアウトドアダイニングがあると、家族や友人たちと食事と会話が愉しむひと時がいつでも気軽に始められます。

今回は、そんな暮らしを愉しむ場所を訪れてみました。



1. GOOD-TIME PLACE in the fourth year.

4年目のGOOD-TIME PLACE

新城市・柴田邸 / 2020年完成

P4 ~ P9
photo: KENICHIRO KAWABATA,
P10 ~ P11
photo: SEIYA KATO



H 鋼と枕木で構成された半外空間 GOOD-TIME PLACE は、完成したばかりでもどこか味わいがある



とっても広い敷地に建つ柴田邸。新しくできたこの半外空間が使い込むうちにどんな風に変化していくか、今から楽しみだ

4年越しに実現した、半外空間。

柴田さんが、農業を営むご実家の隣の広々とした敷地にイトコーで家を建てたのは4年前のこと。イベントでの木工教室で初めてイトコーのことを知った際は、「ガツガツ営業してこない控え目な対応で、自然素材の家をつくる優しい会社」と感じたという奥様。そうしてエコショップのイベントに参加するようになり、イトコーの「自然とともに、愉しく健康的に暮らす」という考え方に共感したのだとか。イトコーとの家づくりで大切にしたいのは、「子どもと一緒に存分に料理をすること」。窓から美しい



窓から柔らかい光が差し込むアイランドキッチン

景色を眺めながら娘さんと一緒に料理ができる明るいアイランドキッチンは、フラワーアレンジメントが趣味の奥様によって素敵に飾られている。

そんな柴田さん、実は家づくりの最中から、「四季と暮らす家モデルハウスで見て一目惚れした GOOD-TIME PLACE（屋根付きの半外空間）をつくりたい」という想いがあったのだが、その時は、「つくる場所だけ決めておいて、いずれつくろう」ということにして、玄関土間から GOOD-TIME PLACE をつくる予定の場所に行き来しやすいよう窓は引き戸にしておいた。



「暮らしの見学会」では来場者の中に初めて会う近所の夫婦もいて、会話が花が咲いた

そして家の完成から4年経った今、念願の GOOD-TIME PLACE が誕生。これまでの暮らしで生まれた要望を採り入れながら計画し、ご主人が最近購入し、「一生乗るつもり」だという JEEP WRANGLER を横に停めて愛でながら食事や会話を愉しめる半外空間になっていて、友人たちとの BBQ も天気を気にせずに思い切り愉しめる、とご主人は満足げ。

取材に訪れた日は柴田さんちの「暮らしの見学会」だったのだが、来場者の中には広告を見て半外空間



広い玄関土間の窓は将来 GOOD-TIME PLACE をつくった時に出入りしやすいよう、引き戸にしていた

に興味を持ち訪れた近所にお住まいの夫婦もいらっしゃって、会話が盛り上がり、帰り際には「近所だし、また今度遊びましょう」ということに。こんな風に、GOOD-TIME PLACE は気軽に訪問して食事や飲み物とともに井戸端会議を愉しむのに大活躍する場所。庭につくる社交場として、もっともっと認知されて欲しいな、と感じた。

柴田さんの家の写真を
もっと見たい方はこちら



四季と暮らす家モデルハウスの GOOD-TIME PLACE

2. GOOD-TIME PLACE for active enjoyment

アクティブに楽しむ GOOD-TIME PLACE

浜松市 S邸 / 2004年完成



半外空間は南側なので北風から守られており、少し肌寒い11月でも日差しがあれば日中は快適に過ごせているそう

これからの暮らしをもっとアクティブに楽しむための GOOD-TIME PLACE

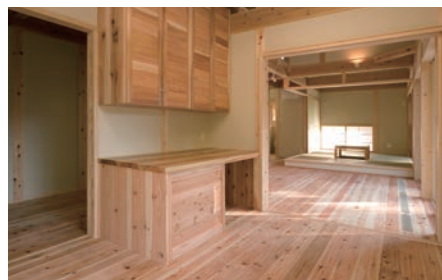
Sさんには、現役時代、通勤途中にいつも見ているシンプルな外観が気に入っていた家があった。ある時、見かけた住宅チラシにその家の写真を見つけたのがイトコーを知ったきっかけ。調べてみると、太陽の力を空調に活かすOMソーラーの考え方など、自然を感じながら暮らしたい自分にピッタリの会社だとますます気に入った。



完成直後のSさんの家

「それから家づくりを考えて土地探しを始めて、豊橋だと庭の狭い家しか無理かなと思っていたところで三ヶ日のすごく環境がいい広い土地を見つけて」この場所に建てることに決めたのだそう。

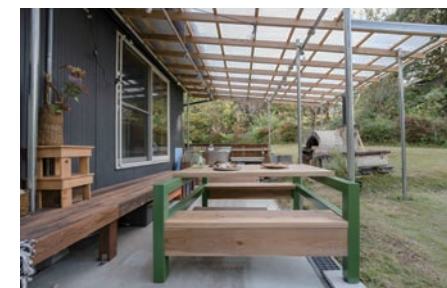
家が完成してからのいちばんの楽しみは、忙しい仕事の合間、両親や親戚の家族を招いて皆でBBQなどをして楽しく過ごすことだったというSさん。10年前に退職してからは、ピザ窯づくり、庭仕事や趣味の草木染めや一閑張りなどの手仕事に使える時間も



木をふんだんに使った内装もイトコーを気に入った点

増え、自然豊かなこの土地の暮らしを楽しんでいた。「でもここ数年は両親の介護やコロナで皆を呼んで楽しむという事は出来なかった。それが色々落ち着いてきて、最近イトコーさんがやってる外に屋根がついた場所が欲しいなどと思って」イトコーに相談。デッキの幅を少し狭くして土間をつくり屋根をかけることで、外履きでラフに過ごせる外の空間が完成した。

「先日ここが出来てから初めて親戚の家族が来てね。少し肌寒い時期だから屋根がなかった以前だったら皆んな家の中で過ごしていたと思うんだけど、子ども達



これからはここに座って過ごす時間が増えそう

は庭で夢中で遊んでいて、大人はそれを見ながらここで盛り上がり。やっぱり屋根があると全然違う」と感じたそうだ。

これからはここで野菜を干したり草木染めをしたり出来る、庭仕事の合間にゆっくりお茶も飲める、暖かくなって大勢の親戚達が集まるのも楽しみ、そう語るSさんの嬉しそうな顔がとっても印象的だった。



来客時には大活躍のピザ窯

Sさんの家の写真を
もっと見たい方はこちら



ITOKO
STYLE



Shiki-to-Kurasu-ie Model House

GOOD-TIME PLACEのある住まいを体験できる場所

「四季と暮らす家モデルハウス」のご紹介

GOOD-TIME PLACEを備えた「四季と暮らす家モデルハウス」は、イトコーの三代目・伊藤博昭の自宅。この家はモデルハウスであり、イトコーが考える「健康的で楽しい暮らし」を、「イトコーのこれから」を担う伊藤博昭みずから実践する場所でもあります。

この場所で、学んだこと・感じたことは、見学会などお客様にお伝えしたり、これからの家づくりをより良くしていくために社内で共有したりと、イトコーの家づくりの最前線に行くモデルハウスなのです。



窓の外のGOOD-TIME PLACEは、隣の親世帯と共有の憩いの空間



正面から見たGOOD-TIME PLACE



木で出来ているので好きな場所に気軽に小物をかけられるのが嬉しい

「四季と暮らす家モデルハウス」のGOOD-TIME PLACEが感じられるムービー

Movie 01

半外空間のある家



今夜は、隣に住むおじいちゃん（イトコー会長）を誘ってGOOD-TIME PLACEで食事を。伊藤家の日常を追体験できるムービーです。

ご視聴はこちら▶



Movie 02

GOOD-TIME PLACEの楽しみ方



楽をしたい時は、料理はあらかじめお店に依頼しておいて、一品だけ自分で・・・というのもオススメ。そんな楽しみ方をご紹介します。

ご視聴はこちら▶



Movie 03

360°動画で感じるGOOD-TIME PLACE



休日の昼間に友人家族を招いてお茶と会話を楽しむ。そんな時、GOOD-TIME PLACEがどんな風に便利なのかがよく分かるムービーです。

ご視聴はこちら▶



月1回程度、「予約制モデルハウス見学会」を開催しています。

原則、月1回「予約制モデルハウス見学会」を開催しています。「イトコーの家やGOOD-TIME PLACEの空間をじっくり体感してみたい」という方は、以下よりお気軽に見学をお申し込みください。

お申込は下記よりどうぞ

☎ 0120-86-4191

MAIL: slow@itoko.co.jp

お申込フォームはこちら▶



イトコーの つくり手たち



いなにわ のりとし

No.3 稲石 憲俊
(メンテナンス)

イトコーに1995年に新卒で入社し、現在はメンテナンスチームのリーダーを務める稲石さん。今回は実際にアフターメンテナンスの現場に同行したうえで、お話を伺いました。

—— 定期点検に同行させていただき、ありがとうございました。いつも今回のような流れですか？

そうですね。まず外観や外回りを見て、屋根裏・床下を見て、お客様に気になるところを伺うのがいつもの流れです。特に大きな問題が無い場合は今回のように30分～1時間くらいのことが多いですね。

10年以上前に、アフターメンテナンスの「いとこ会」という制度を始めてからは、多くの住まい手さんに「みのり会員」という有料会員（年会費6,000円で永続的に年1回の点検が受けられるなどの特徴がある）を選んでいただいているので、ほとんどのお住まいに毎年点検で伺うようになり、お住まいの状況がこまめに把握できるようになりました。

以前だと、あまり連絡を取り合えていない住まい手さんもいて、「もっと早く対処できていたら手間も費用も抑えられたのに」と悔しい思いをすることもありました。が、「いとこ会」が始まってからは何かあったらすぐ



定期点検に伺う稲石さん。今回は築20年以上経ったお住まいでした

に相談していただけるようになり、すごくよかったですと思います。

—— 点検の時、床下や小屋裏に入っているのを覗かせてもらいましたが、基礎断熱や、小屋裏もかなりしっかりと断熱がされていて、20年以上前の家でここまでやっているのは珍しいのではと感じました。

この時期のイトコーはOMソーラーを始めていたので、小屋裏と基礎には断熱材をきちんと入れて、隙間はコーキングなどで埋めています。やはりそこをちゃんとやらないとOMソーラーの効きが全然違ってくるので、当時から頑張っていました。確かに一般的には断熱は重視されていなかった頃からちゃんとやってましたね。

—— 今日の点検でも、建具の滑りが悪いところの相談がありました。わざわざ電話して相談するまでもないことでも、点検に来てくれると相談しやすいですね。

「みのり会」で定期点検するようになってからは、何かお困りごとがある時もすぐに相談してもらえるようになったので、かなり的大ごとになってから連絡がくるっていうことはほとんどなくなりました。

例えば、外壁などに使うガルバリウム鋼板は20～25年経ったら塗り替えが必要なのですが、その時期を過ぎて内部の金属までサビがまわっちゃってから塗り替えても中のサビは止まらないからあまり意味がなくなっちゃうんです。定期点検させていただければそうした事態が避けられるのが一番いい点ですね。

あとは伺った時に、「子どもが大きくなってきたから部屋の間仕切りをつくりたい」とか「お風呂が古くなってきたから交換したい」とか、そういうお話をいただくことも多いので、住まい手さんが以前より相談しやすくなったんだろうなということはずごく感じています。

—— 最後にプライベートの趣味を伺ってもいいですか？

趣味という趣味はないんですが、子どもがサッカーをやっている、その応援に行くのが休みの日の楽しみで、一番リラックスできる時間かもしれないです。

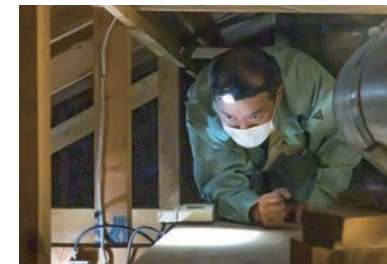
インタビュー全文は、右のリンク先をご覧くださいませ。



屋根裏を点検中



20年以上前の家だけど屋根裏には断熱材がぎっしり



真剣な面持ちで点検中



サッカー中のお子さんの勇姿！

つくり手・稲石憲俊の
インタビュー全文を
読みたい方はこちら



いい店紹介

日本茶カフェ **1_34cafe** (豊川市市田町)



井指 ひかるさん (左)・井指 りかさん (中)・井指 かれんさん (右)

製茶工場をリノベーションした日本茶カフェ

豊川市にある創業 78 年の老舗製茶問屋「井指園」。製茶の仕分けから火入れ、加工・ブレンドを一貫しており、オリジナル商品を地元スーパーなどに販売している。

代々お茶の魅力を地域の人に提案しており、さらに日本茶の良さを広く知ってほしいと、2023 年 8 月に店舗横の製茶工場をリノベーションにしてカフェをオープン。(改修はイトコーリノベーションが担当した)

「近年、若い人たちは日本茶離れが進んでいます。しかし、日本茶には日々の生活を豊かにできる魅力が詰まっています。香りや味わい、五感に響く日本茶の新しい形をここで提案したい

です」と話してくれたのは、カフェを経営する井指園の三姉妹といこの山田光音さん。店内に足を運ぶと、目に飛び込むのがレンガ造の大きな焙煎機。50 年以上続く麦茶の焙煎機で、愛知県内では唯一の焙煎機だそう。この焙煎機を眺めながら、日本茶や茶葉を使ったさまざまなメニューが堪能できる。

井指園が提案する“2 つとない日本茶を愉しめる空間”を表現するために、カフェの名前は、2 を無くし、「1 (い) 3 (さ) 4 (し) カフェ」と名付けた。これからも日本茶の魅力を発信していくために、カフェはもちろん、さまざまな取り組みを考案中なのだとか。

カフェの横の「井指園」では、本格的な茶葉から手軽にお茶が愉しめるティーバックなどを販売しているので、帰りに気に入った商品をお買い物をするのもオススメ。



井指園の商品を使ったドリンクやスイーツが楽しめる



50 年以上稼働しているという麦茶の焙煎機



隣接する「井指園」では様々な商品を販売中

1_34cafe

【住所】豊川市市田町大道下 22-2

【定休日】水曜・日曜

【営業時間】11:00～18:00 (L.O17:30)

【電話】0532-75-0107

【駐車場】あり

📍@1_34cafe



Atoko Style Photo



玄関側はふつうの住宅街、その反対側の田んぼと山並みが広がる美しい景色を活かした GOOD-TIME PLACE

住まいの置いてあるショップ・施設 magazine

※今後、順次増やしていきます。置いてくださるショップを募集中！

- ・イトコーモデルハウス
- ・コワーキングスペース TOCOTOCO
- ・エコショップ イトコー
- ・Specialty Coffee 蒼 ~ soh ~
- ・トラットリア フェリーチェ
- ・おくたこ
- ・パティスリーコガワ
- ・あかつかテラス

itoko.co.jp



Instagram



YouTube



LINE@



ITOKO STYLE

株式会社 **イトコー**

〒442-0069 愛知県豊川市諏訪西町2丁目248番

☎ 0120-86-4191